研究課題名

「Factors Associated with Adverse Effects Caused by Salazosulfapyridine in Rheumatic Disease」

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（承認番号　H28中倫小第32号）

後方視的観察研究実施についてのお知らせ

リウマチ膠原病科では、下記の観察研究を実施しております。

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　平成28年8月31日

【研究課題名】

Factors Associated with Adverse Effects Caused by Salazosulfapyridine in Rheumatic Disease

【研究期間】

平成28年4月1日から平成29年3月31日まで

【調査対象】

2010年～2015年に沖縄県立中部病院において、サラゾスルファピリジンの処方を受けた18歳以上の男女

【研究目的・意義】

サラゾスルファピリジンは、抗リウマチ薬として広く用いられているサルファ系薬剤である。最近、同サルファ系薬剤であるST合剤で生じるアレルギー反応が、抗SSA/Ro抗体陽性患者においてリスクが高いことが報告されている。したがって、サラゾスルファピリジンにおけるアレルギー反応のリスクについて、その傾向について明らかにする。

【研究の方法】

診療録などの既在資料を用い、患者背景・臨床徴候・検査を集計する。

【個人情報の取扱い】

試験実施に係るデータの取り扱いに際しては、被験者の個人情報保護に十分配慮し保管する。病院外に提出する症例報告書等については、被験者識別コード等を用いる。試験の結果を公表する際は、個人を特定できる情報を含まないようにすること。本試験の目的以外に、試験で得られた被験者のデータを使用しない。

【研究機関】

沖縄県立中部病院

【本研究に関する問い合わせ先】

沖縄県立中部病院・リウマチ膠原病科・金城光代

沖縄県うるま市宮里281・098-973-4111(2333)